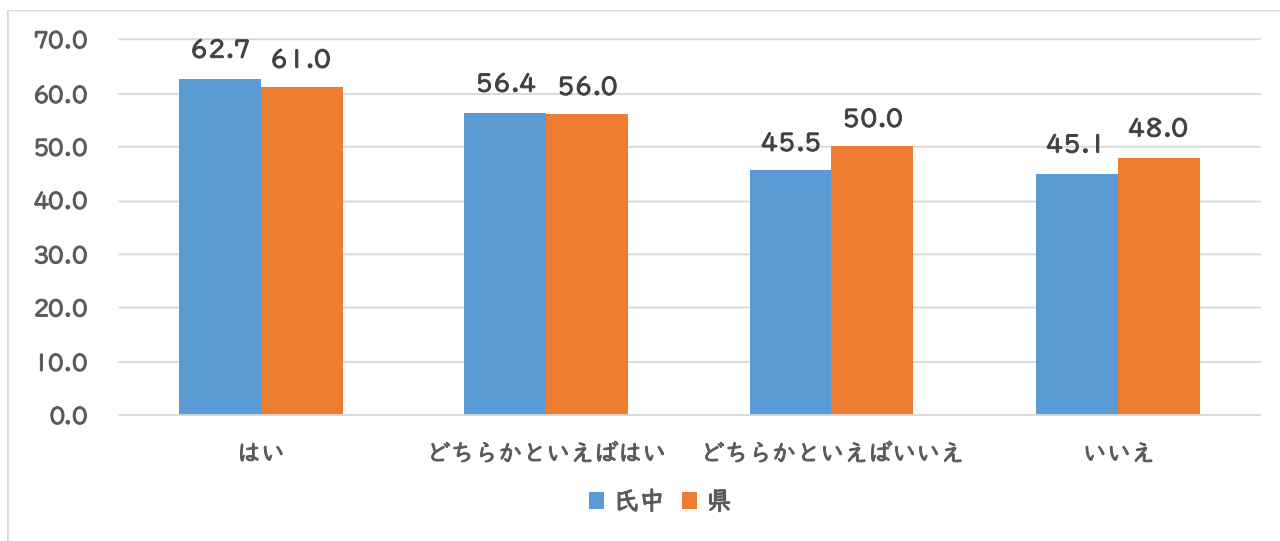


# 生活習慣と学力

## ○ とちぎっ子学習状況調査から

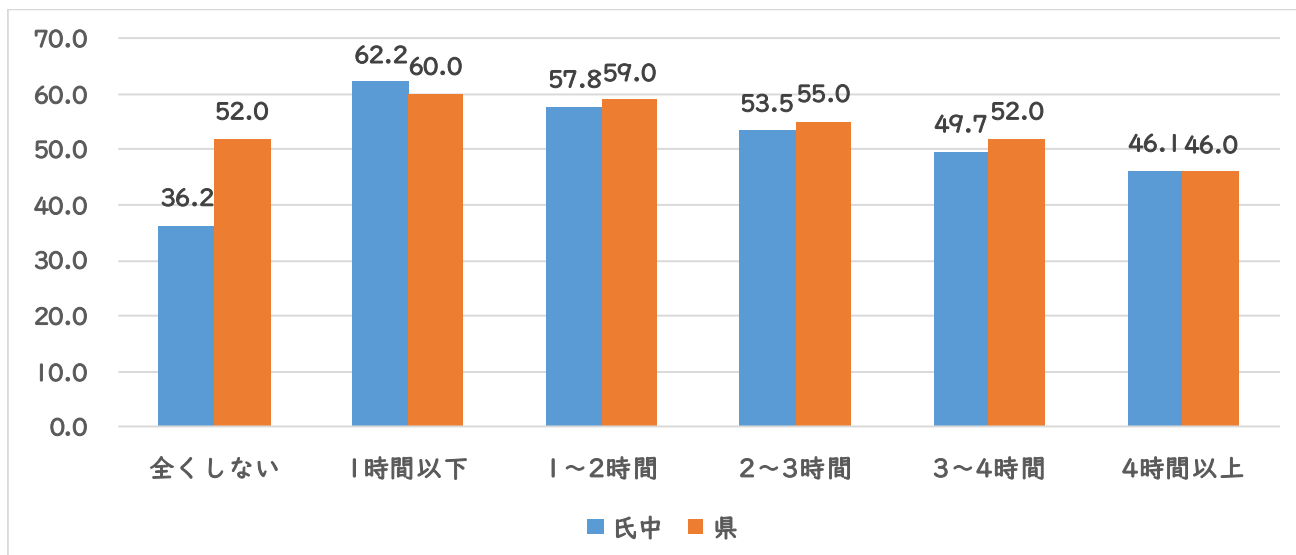
4月18日に2年生対象で行われた『とちぎっ子学習状況調査』の結果が7月下旬に公表されました。その中の質問紙調査の結果をいくつか紹介したいと思います。

### ① 家で、自分で計画を立てて学習している（数字は正答率）

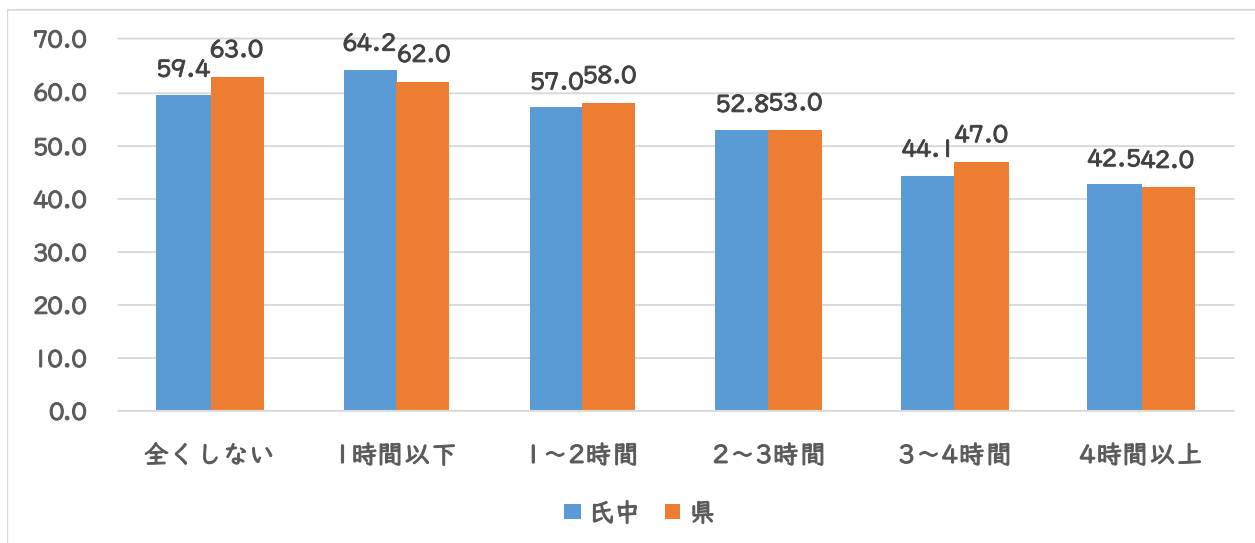


上のグラフは、質問項目に対する回答別の正答率を表したものです。グラフからも明らかのように、計画を立てて学習している生徒の方が正答率が高いことが分かります。『はい』と『いいえ』の正答率の差は17.6%。計画を立てて学習することの大切さが分かる結果です。なお、「家で自分で計画を立てて学習している」に対して、『はい』『どちらかといえばはい』と答えた生徒の割合は、64.3%で県平均とほぼ同じでした。

### ② 平日、1日あたりどのくらいの時間、テレビやDVD、動画などを見たり聞いたりしますか（数字は正答率）



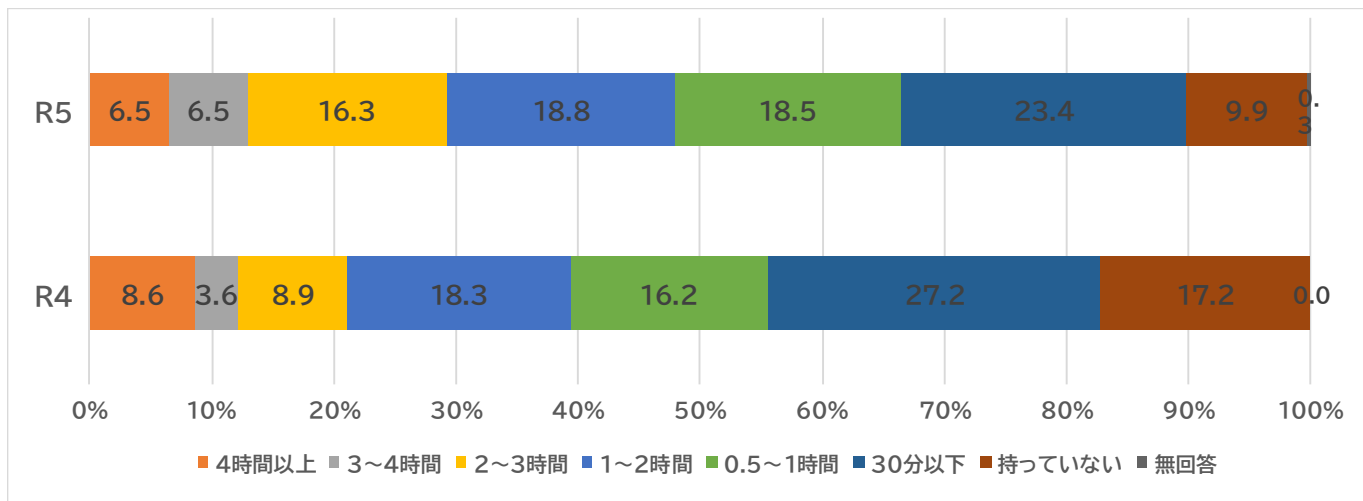
③ 平日、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム（コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む）をしますか。（数字は正答率）



②、③のグラフは、平日のテレビやDVD、動画、テレビゲームの使用時間ごとの正答率です。

使用時間が長くなるほど正答率が下がることが分かります。この2つの項目に加え、携帯電話やスマホの使用時間（通話、メール、インターネット）の使用時間の長さは、昨年から氏家中学校の課題になっていました。そこで、携帯電話やスマホの使用時間の長さを昨年と比較してみました。

④ 平日、1日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットをしますか。（携帯電話やスマートフォンを使ってゲームもする時間は除く）



4時間以上使用している生徒の割合は、昨年より減少しました。また、昨年は4時間以上使用している生徒の割合が県平均よりも高かったのですが、今年度は県平均より低くなり（県平均7.7）、改善が見られる結果となりました。しかし、昨年の学習強化月間での調査からは、4時間以上と答えた生徒の中には飛び抜けて使用時間が多くなっている生徒が存在すると考えられます。



今日で期末テストも終了し、テスト勉強からはしばらく解放されると思いますが、昨日までテスト勉強に使っていた時間の有効な使い方をぜひ考えてみてください。くれぐれもテレビやDVD、テレビゲーム、スマホなどにその時間のすべてを使うことがないようにしたいものですね。